

令和6年度市民まちづくり提案事業【自主事業部門】 事業実績

事業者	団体名	多言語国際交流サポートTIA	代表	稲田 優子
事業内容	助成事業名	TIA設立20周年記念イベント「話して 知って 手をつなごう」		
	事業目的	SDGsの3.「すべての人に健康と福祉を」10.「人や国の不平等をなくそう」の実現に貢献するため、在住外国人の方々の生活や災害時のサポートをするため異文化を知り、言葉の壁を超える方法を見出す。		
	事業の内容	<p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キップケイツ氏による国際交流に関する講演 ・谷氏による防災講座、防災クイズ、防災ポトル作成 ・外国人・日本人混合のグループでのテーマを決めてトーク、異文化を知る <p>【実施日】 令和6年10月6日(日)13:30~16:30</p> <p>【参加人数】 一般市民、TIAメンバー 参加人数88名(外国人40名、日本人48名)</p> <p>【実施場所】 万葉の館(鳥取市国府町庁391)</p>		
	事業の成果	キップ氏の講演を通し、異文化における壁を乗り越える方法をいくつか知る事ができた。防災講座より、ほとんど自然災害のない国の出身の方々に防災の基礎知識と、災害に対する備えの情報を伝えることができた。グループトークでは、さまざまな国の文化の違いを知ることができた。フィナーレでは、すべての人で手をつなぎ大きな輪で歌い感動を与えた。		
	今後の活動の展望	鳥取在住の外国の方々と、更なるつながりを持ち、交流を深めていける手ごたえを得た。さまざまなイベントに参加したり、TIAでのイベントを積極的に開催していきたい。		
費用	総事業費	125,498円	助成金額	100,000円

令和6年度市民まちづくり提案事業【自主事業部門】 事業実績

事業者	団体名	EN+ER企画	代表	中原 美幸
事業内容	助成事業名	第2回 合唱団維音-いと-コンサート 楽SING！		
	事業目的	若い世代の文化振興を目的とする。仕事や家庭と両立しながら楽しく音楽活動をする姿から若い世代の音楽愛好家や音楽活動をする人が増え、鳥取を音楽溢れる豊かなまちにしていきたい。		
	事業の内容	<p>【事業の概要】 出演:合唱団維音-いと- ゲスト:鳥取市少年少女合唱団、tomo.(打楽器) 若い世代にも気軽に楽しんでもらえる曲目(アニソンやポップス)等を tomo.さんの打楽器と一緒に演奏し、より迫力ある華やかなステージを演出を行った。また、鳥取市少年少女合唱団の歌では子どもならではの声で更なる演出を図った。</p> <p>【実施日】 令和6年9月29日(日)</p> <p>【参加人数】 名来場者:102名 参加人数:40名</p> <p>【実施場所】 鳥取市文化ホール</p>		
	事業の成果	<p>予定していたよりも多くの方々にご来場いただき、広く合唱団維音-いと-の事を知っていただく素晴らしい機会となった。打楽器奏者とのコラボも新しいと感じていただくこともでき、また後半のミュージカル演出を取り入れることにより、新しい合唱の形として多くの声援をいただくことができた。また、実施時に行ったアンケートでは、客層が半数以上40代以下でたくさんの若い世代の方に来場いただき合唱の楽しさ素晴らしさを伝えることができた。</p>		
	今後の活動の展望	<p>合唱団維音-いと-の活動をより多くの方々に知っていただくため、様々なイベントやコンサートに参加し、鳥取市の音楽的文化的観点から貢献していきたい。合唱の素晴らしさ、人の声の可能性をこれからも探していきたい。そして、これからも鳥取が音楽であるれる街にしたい。</p>		
費用	総事業費	170,550円	助成金額	100,000円

令和6年度市民まちづくり提案事業【自主事業部門】 事業実績

事業者	団体名	国際交流サークルicotto	代表	西川 信彦
事業内容	助成事業名	食を通じて異文化体験 ○○パーティーにイコット		
	事業目的	<p>①地域住民に対し、実践的に英語を使う場面を創出する。②在鳥取外国人に対し、日本人コミュニティとの接点を創出する。 上記2点を達成することにより、国籍・背景を問わず、お互いを尊重し合える「まち」を目指していく。</p>		
	事業の内容	<p>【事業の概要】 毎月食事のテーマを決めて、地域住民と鳥取在住外国人が協働で料理を作り、交流を深める。イベントでは、使用言語を都度限定し、語学学習の意味合いも兼ねる。例えば英語限定にしたり、日本語限定にしたり。また、料理は世界各国の料理と共に、定期的に日本の文化が伝わる料理も選択し、日本・海外双方の文化を学べる場とする。</p> <p>【スケジュール】 ①ベルギーワッフルづくり交流会 2024年7月21日 ②イコット第二回居場所会議実証 2024年8月24日 ③多文化交流フェスタ出展「エジプト体験」 2024年10月14日 ④エチオピアコーヒーセレモニー 2024年11月23日 ⑤インド体験「ナマステインドのいいじかん」 2025年1月18日 ⑥English Language Meetup for Adults 2025年2月16日</p> <p>【対象者、参加予定者数】 英語を喋りたいまたは外国文化を学びたい地域住民 日本文化を学びたい鳥取在住の外国人 ①22人 ②12人 ③ブース来訪 約50人 ④6人 ⑤15人 ⑥23人</p> <p>【実施場所】 ①ゲストハウスくるくる 八頭郡八頭町日下部1228 ②さざんか会館 ③鳥取市国際交流プラザ ④ゲストハウスくるくる ⑤SAND BOX TOTTORI 鳥取市浜坂1390-224 ⑥県民ふれあい会館</p>		

<p style="text-align: center;">事業の成果</p>	<p>(事業により得られた成果について、また、課題に感じたことをご記入ください) この事業では「遊び」や「料理」を通して鳥取市民と在住外国人がふれあうイベントを企画し、活動を通して英語を聞き、話すという場を設けることで、実践的な英語学習の場を提供した。英語を話すことへの抵抗を取り除くことが英会話上達において最も重要であるというコンセプトから、外国人を講師として招待し、料理教室や対話型プレゼンテーションを実施。来場者が外国人と交流する中で気軽に英語を話せる環境を構築した。特に英語圏外の外国人や老若男女問わず参加できるように設定し、人種・性別・年齢を気にしない場になるように工夫した。</p> <p>3年目となる本年の活動は昨年の内容をさらに向上させ、他団体との共催や大型イベントへの出展により、幅広く多くの方にイコットの活動に参加してもらうことで多文化共生社会構築の実現と、小型開催でより深く会話をすることで参加者の居場所づくりを実現することの2つの目標を主軸として活動を実施した。</p> <p>エチオピア、インド等異国の文化をその国出身の講師を交えて体験し、講師と直接会話する機会を設けるなど、異文化に対する理解と外国語を話すことに慣れる場を市民の方々に提供できた。新たな試みとして、市民の「居場所づくり」の場として小規模イベントを開催し、より深く異文化体験と英会話をしたい方向けのコースも用意したことで、来場者の満足度も向上したと考えられる。</p> <p>しかし、いろいろな制約から、交流イベントに参加できない外国人(技能実習生等)がいることもわかり、地域と距離を感じてしまっていることが懸念される。</p>			
<p style="text-align: center;">今後の活動の展望</p>	<p>多文化共生を推進していく中で、技能実習生等これまで地域社会との接点のなかった外国人の方も参加できるようなイベントを模索しながら、より幅広い活動を展開し、地域住民と外国人とのつながりを深めていける社会を築いていきたい。</p>			
<p style="text-align: center;">費用</p>	<p style="text-align: center;">総事業費</p>	<p style="text-align: center;">150,215円</p>	<p style="text-align: center;">助成金額 (決定通知額)</p>	<p style="text-align: center;">60,000円</p>